

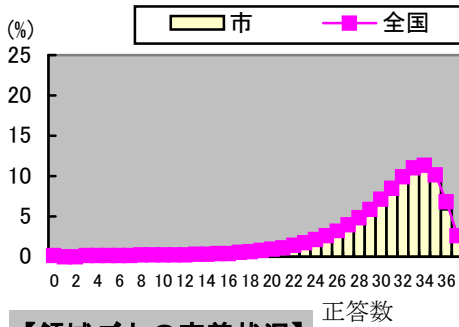
1 教科について

国語 A

全国平均 81.6 市平均 81.9

学校平均 84.3

【正答数の分布状況】



【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
話す・聞く	90.1	90.4	93.1
書くこと	73.4	73.6	78.0
読むこと	80.6	80.8	83.7
言語事項	80.3	80.4	82.1

【問題形式による定着状況】

問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	84.2	84.8	87.1
短答式	79.3	78.9	81.1
記述式	72.4	71.2	81.1

定着状況

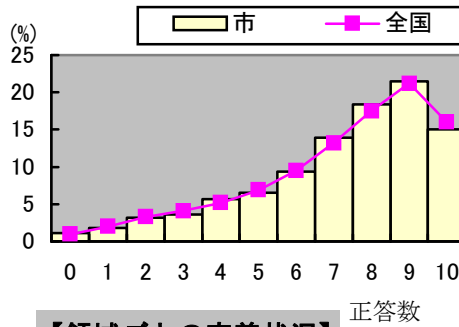
- 基礎的な事項については多くの生徒に定着がみられる。
- 敬語の使い方や手紙の書き方についても定着している。
- 全国・市に比べて本校の生徒はよく解答している。

国語 B

全国平均 72.0 市平均 72.0

学校平均 76.0

【正答数の分布状況】



【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
話す・聞く	81.3	81.3	78.8
書くこと	64.4	64.4	70.7
読むこと	70.6	70.8	75.1
言語事項	68.5	68.7	77.3

【問題形式による定着状況】

問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	79.3	79.3	81.2
短答式	63.5	64.4	68.2
記述式	64.4	64.4	70.7

課題

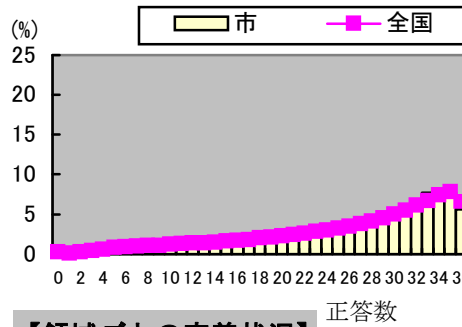
- 資料に表れているものの見方や考え方をとらえ、考えを明確にして書く点に課題がある。
- 生活の中で、漢字を書いたり読んだりする点で課題がある。

数学 A

全国平均 71.9 市平均 73.6

学校平均 78.9

【正答数の分布状況】



【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
数と式	74.4	76.6	79.4
図形	75.5	77.2	82.6
数量関係	65.9	66.9	74.7

【問題形式による定着状況】

問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	70.9	71.6	77.9
短答式	73.0	75.6	79.9
記述式	—	—	—

定着状況

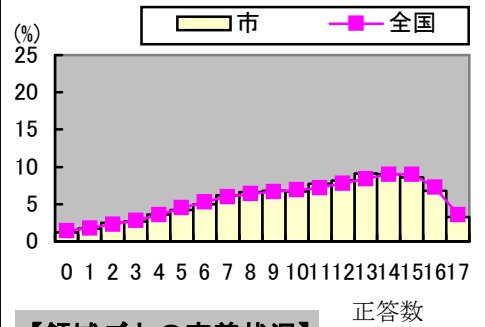
- 基礎的な事項については多くの生徒に定着がみられる。特に数量関係は国に比べて通過率が高い。
- グラフから情報を読み取ったり、与えられた情報を処理できる。

数学 B

全国平均 60.6 市平均 60.6

学校平均 66.5

【正答数の分布状況】



【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
数と式	48.2	48.4	55.9
図形	53.1	52.0	60.6
数量関係	67.9	68.0	72.9

【問題形式による定着状況】

問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	63.9	64.7	67.7
短答式	74.2	74.1	79.1
記述式	45.1	44.8	53.2

課題

- 全体に生活の場で数学を生かして考える活用力に課題がある。
- 読み取った情報を数学的に処理する点に課題がある。
- 説明文を読む力が不足している。

2 意識調査について

(1) 生活・学習

- 基本的な生活習慣ができている。
- 7.2%の生徒が難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していると答えている。
- ◆ 家庭での予習復習がなかなかできていない。
- ◆ 新聞やテレビのニュースに関心がある生徒が5.9%である。

(2) 教科

【国語】

- 国語の勉強は大切であると 81.1%の生徒は肯定している。読書も 68%の生徒が好きと答えている。
- ◆ 友達と話し合ったりして意見交換をする場面が 35.6%であると答えている。

【数学】

- 数学の勉強は大切であると 77%の生徒は肯定している。90.9%はできるようになりたいと思っている。
- ◆ 「授業で学習したことを生活の中で活用できないか考える」は 31.1%が肯定的である。

3 確かな学力の定着と向上に関する研究目標

<研究主題>

基礎学力の定着を図り、主体的に学習に取り組む生徒の育成

4 指導改善に向けた具体的な取組

国語

- 新聞や文章を意識的に読ませ、意見を持つようにさせる。
- 話の中で使われる漢語について、気をつけて書かせる。

数学

- 長文でも粘り強く読み進めていき、読解力を深めていく。
- すぐに理解できなくても、自分の頭で考える習慣をつける。ここまでは理解できたという到達点を明確にし、考えさせる。

生活・学習習慣等

- 学習をわかりたいという意欲は非常に高いので私語、ベル着、忘れ物などの基本的な生活習慣を今一度徹底させていく。
- 落ち着いて主体的に取り組もうとする姿勢を確立させていき、わかる喜びを積み重ねていく。
- 家庭学習を習慣化させ確かな学力を定着させる。

